

これからが危険な季節 スズメバチにゴ用心!

近年、被害が増えているハチ。中でも、スズメバチはこれから秋にかけて、次期女王蜂の育成期間になります。それにともない巣も大型化し、活動も活発になるため、より注意が必要となります。そこで今回は危険なスズメハチをクローズアップします。



スズメバチは、スズメバチ科スズメバチ亜科に属する昆虫のことです。腹部に強烈な毒針を持っていて人間への攻撃性も非常に高いことから、年間に10~20人程度の方がこのスズメバチによって亡くなっており、これは国内ではクマ、ヘビ、サメなんかより遥かに多い数字です。つまりスズメバチは日と本で最も人間にとって危険な生き物と呼んでも過言はありません。スズメバチの食生活は、昆虫を襲い、獲物を肉片を噛みちぎって肉団子にして巣を持ち帰り、幼虫に与えます。成虫はその幼虫が口から出す分泌液で栄養を得ています。つまり肉を運んでくる大人と、栄養液を分泌する子で相互に協力し合っているのです。しかし液体だけで活動しているとは思えないぐらいにスズメバチの狩りは激しいです。

幼虫が口から出す分泌液で栄養を得ています。つまり肉を運んでくる大人と、栄養液を分泌する子で相互に協力し合っているのです。しかし液体だけで活動しているとは思えないぐらいにスズメバチの狩りは激しいです。

自慢の毒針と強烈なアゴを武器にして獲物に襲い掛かり、コガネムシ、セミ、バッタなどの大型昆虫を積極的に捕獲していきます。ときにはヘビやカエルの死体、哺乳類の死体などからも肉を採取して巣に持ち帰るほど。そしてその獰猛さが伺えるのは、ほかの蜂の巣を襲うこと。特にミツバチの巣は天然のものであろうが、養蜂所の巣箱であらうが容赦なく襲い、スズメバチ10匹程度で10,000匹クラスのミツバチの巣を滅ぼしてしまいます。そこで大量のミツバチの成虫の死骸、サナギ、蜜を確保するわけです。ちなみに襲撃する巣の対象は弱い種のものに限らず、オオスズメバチがキロスズメバチの巣を襲うなんてケースもあります。

万が一刺されたら...



まず自分の身の安全を確保してください。刺した蜂はまだそばにいませんか？スズメバチはミツバチと違って何度でも刺します。また、蜂の毒針からは仲間へ警戒信号を送るフェロモンも分泌されているので、その場を離れて安全を確保してください。次に、患部の処置としては、刺された箇所を指でつまんで毒を外部に押し出してください。これが早ければ体内に回る毒の量を最小限に抑えることができます。そして冷たい流水で傷口を洗い流しながら冷やします。所持しているなら抗ヒスタミン軟膏、ステロイド剤、タンニン酸水を塗布。これで自分でできる処置は終了。あとはすみやかに病院へ行って診断を受けてください。

アナフィラキシーショックにも注意しましょう。蜂に刺されて死亡した件のほとんどはこれによるものです。簡単に言うと、毒に対して免疫が過剰に反応してしまって激しいアレルギー反応が出てしまうというものです。一度スズメバチに刺されたことがある人がもう一度刺されたときにまれに起こる症状です。めまい、嘔吐、下痢、呼吸困難、全身じんましん、顔面蒼白などの症状を引き起こして最悪の場合は死に至ります。



**シリーズ・我が社のアクセスポイント 第141回
 株式会社三栄機械 齊藤貴文さん**

今月は株式会社三栄機械の営業担当・齊藤貴文さんをご紹介します。

- ①趣味：読書、将棋
 - ②好きな食べ物：ラーメン
 - ③今現在気になること：三栄機械の売り上げを上げること
 - ④好きなタレント：沢尻エリカ
- 担当者より：製作品のお引き合いは齊藤さんが親切丁寧に対応して下さいますので、よろしくお願ひします。

※掲載させていただいた方には粗品をさしあげます

今月の歳時記 長崎くんち(長崎県長崎市)

10月7日~9日。日本三大くんちのひとつ。国の重要無形民俗文化財に指定されています。寛永11年。二人の遊女が諏訪神社神前に謡曲「小舞」を奉納したのが始まりといわれています。その後、異国の踊りも取り入れながら、国際色豊かで豪華絢爛な祭礼へと発展しました。奉納踊りのひとつ「龍踊(じゃおどり)」は有名ですね。